

LPMS-URS3



RS232・USB接続 有線小型モーションセンサ / IMU(慣性計測)/AHRS(姿勢計測)

LPMS-URS3は、革新的な高性能小型モーションセンサです。

一台でRS232とUSB、2種類のインターフェースを搭載、小型ながらも高い精度・品質を誇り、機械/人間の動作の検出・測定などサイズやコストが重視されるアプリケーションに最適です。

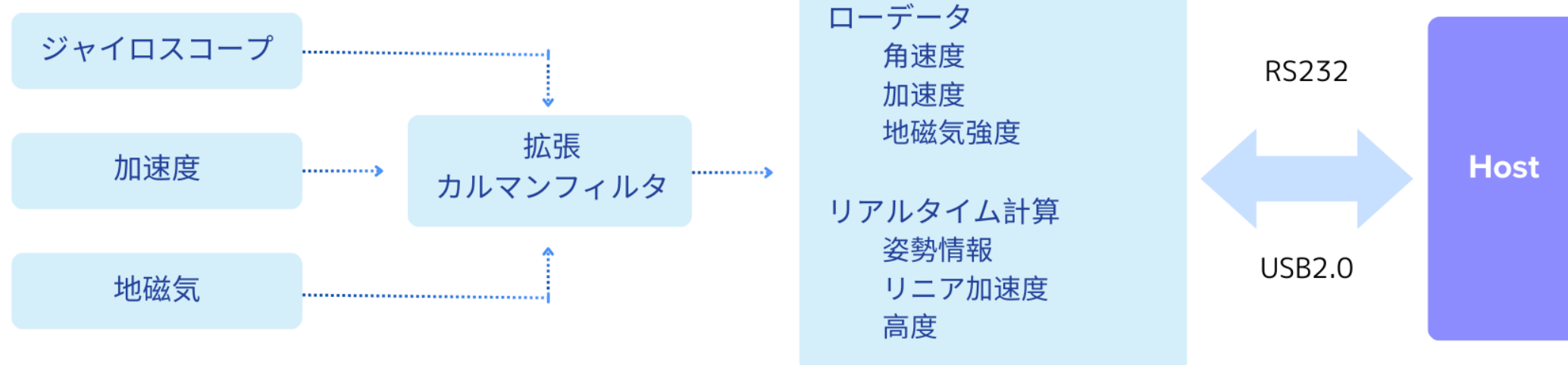


特徴

- ・ センサーフュージョン機能を搭載したMEMS小型IMU
- ・ 1台に5種類ものセンサ（3軸ジャイロセンサ、3軸加速度センサ、3軸地磁気センサ、気温センサ、気圧センサ）を搭載
- ・ センサの姿勢、線形加速度、高度等データをデバイス上でリアルタイムに計算・出力
- ・ 最大500Hzのデータ出力レート
- ・ RS232とUSB、2種類の通信インターフェースを搭載
- ・ Windows、Linux、向け専用ソフトウェア及びSDKが無償利用可能

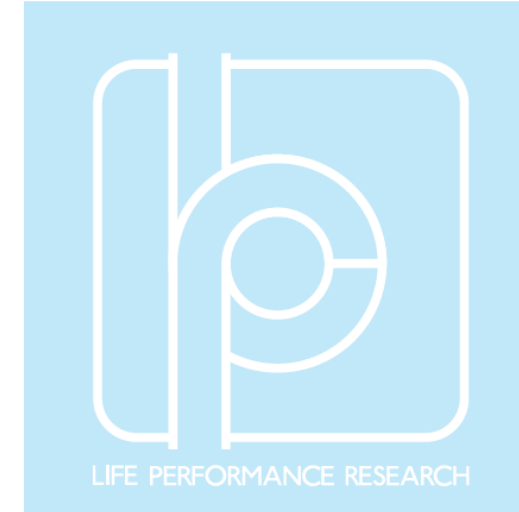
主な用途

- ・ アームロボットのバランスコントロール
- ・ AGV等におけるの走行ナビゲーション
- ・ レーシングカーの走行データ計測

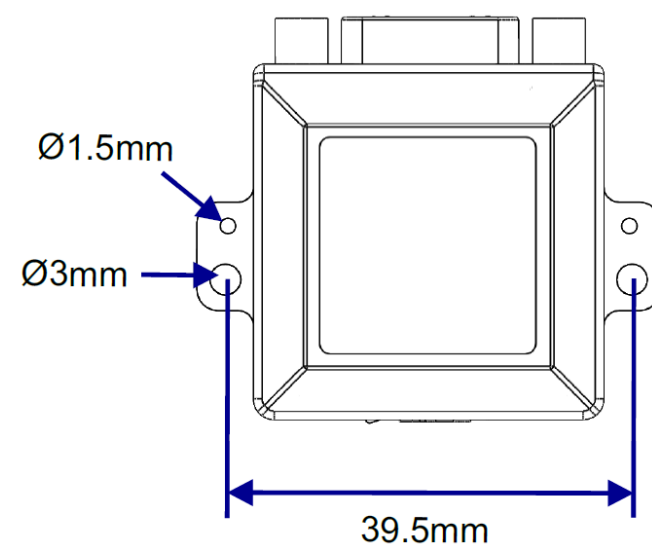
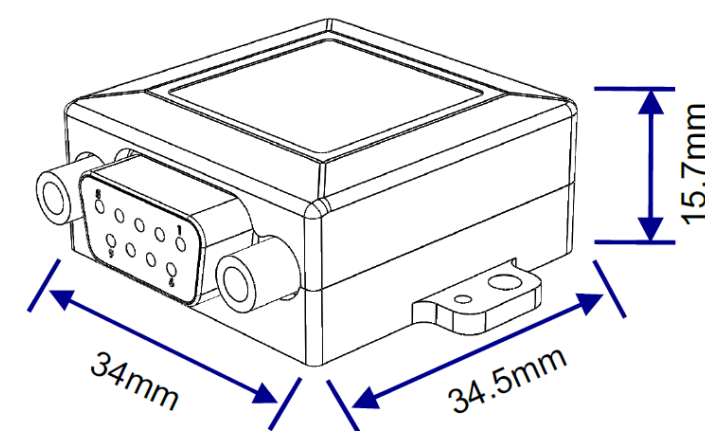


仕様

型番	LPMS-URS3	
通信規格	RS232	USB
最大通信速度	921.6Kbit/s	921.6Kbit/s
通信プロトコル	LP-BUS/ ASCII	LP-BUS/ ASCII
姿勢検出範囲	Roll: $\pm 180^\circ$; Pitch: $\pm 90^\circ$; Yaw: $\pm 180^\circ$	
サイズ	34×34.5×15.7mm	
重量	17.6g	
分解能	0.01°	
加速度計	3軸, $\pm 2 / \pm 4 / \pm 8 / \pm 16$ g, 16bits	
ジャイロ스코プ	3軸, $\pm 125 / \pm 250 / \pm 500 / \pm 1000 / \pm 2000$ dps / ± 4000 dps, 16bits	
気圧センサ	300-1100 hPa	
地磁気センサ	3軸, $\pm 2 / \pm 8$ gauss, 16bits	
精度	< 0. 5° (static), < 2° RMS (Dynamic)	
データ出力方式	生データ & Calibratedデータ, オイラー角, クォータニオン, リニア加速度	
データ出力周波数	500 Hz	
消費電流	0.021A@12V	
電源	5V ~ 18V DC	5V DC
コネクタ	Micro USB-B	DB9 female
ケース	ABS	
動作温度	-20 to +80 °C (リクエストにより-40 to +80 °C)	
ソフトウェア、ドライバ	LpmsControl2 interface software (Windows), Open source sensor driver for Windows and Linux (OpenZen, supports C, C++, Python, C#, Unity, ROS)	



外形図



※より詳細な仕様については製品マニュアルをご参照下さい。

内容

- LPMS-URS3 センサ× 1
- ケーブル× 1
- ユーザーガイド× 1
- 1年保証

LpmsControl(付属ソフトウェア)

